

放出量確認等申請書

年 月 日

日本小型船舶検査機構 殿

氏名又は名称及び住所
並びに法人にあっては
その代表者の氏名

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律の規定に基づく船舶の設備等の検査等に関する規則第 1 条の 9 の規定により、次のとおり申請します。

受けようとする放出量確認等の種類	海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律第 19 条の 4 第 1 項(第 3 項において準用する場合を含む。)に基づく放出量確認 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律第 19 条の 7 第 2 項(第 3 項において準用する場合を含む。)に相当する確認
放出量確認等を受けようとする原動機の種類、型式、出力及び数	
放出量確認等を受けようとする原動機の使用形態	
原動機製作者等の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	
放出量確認を受けようとする時期	
放出量確認を受けようとする事業所の名称及び所在地	
原動機の製造番号	
原動機取扱手引書の文書番号	
備考	

- (注) 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。
2 不要な文字は、抹消すること。
3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
4 には英語を併記すること。

添付書類				手数料受領 確認印	事務所の長 の印
手数料	当初納付額	過不足額	差引額	受 付	

放出量確認等申請書

平成22年 7月 1日

日本小型船舶検査機構 殿

氏名又は名称及び住所 (株)市ヶ谷ディーゼル
並びに法人にあっては 東京都千代田区九段北 4-1-3
その代表者の氏名 代表取締役 機構太郎 印

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律の規定に基づく船舶の設備等の検査等に関する規則第1条の9の規定により、次のとおり申請します。

受けようとする放出量確認等の種類	海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律第19条の4第1項(第3項において準用する場合を含む。)に基づく放出量確認 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律第19条の7第2項(第3項において準用する場合を含む。)に相当する確認
放出量確認等を受けようとする原動機の種類、型式、出力及び数	種類：ディーゼルエンジン 型式：5VDM 出力：200kW 数：5基
放出量確認等を受けようとする原動機の使用形態	固定ピッチプロペラを有する主機、E3
原動機製作者等の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	(株)市ヶ谷ディーゼル 東京都千代田区九段北4-1-3 代表取締役 機構太郎
放出量確認を受けようとする時期	平成22年7月5日
放出量確認を受けようとする事業所の名称及び所在地	(株)市ヶ谷ディーゼル 東京都千代田区九段北4-1-3
原動機の製造番号	IC10001～IC10005
原動機取扱手引書の文書番号	IC10GK001～IC10GK005
備考	1次規制

上述は通常の放出量確認、下述は輸入艇等の相当する確認のことで、該当しないものを二重線で削除。

放出量確認を受けたい規制の種類(1次規制又は2次規制)を記載。

- (注) 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。
2 不要な文字は、抹消すること。
3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
4 には英語を併記すること。

添付書類				手数料受領確認印	事務所の長の印
手数料	当初納付額	過不足額	差引額	受付	